

会 議 名	平成24年度第2回港区3R推進行動会議
開 催 日 時	平成24年8月21日（火）午前10時から12時まで
開 催 場 所	エコプラザ3階会議室A
委 員	（出席者）崎田座長、内藤裕子委員、森委員、木原委員、桜林委員、 榊中委員、藤野委員、小林委員、鈴木委員、内藤俊之委員 荒川委員、亀田委員 （欠席者）島村委員、武田委員、長谷川委員
事 務 局	日山、高島、北川
傍 聴 者	なし
会 議 次 第	区挨拶 1. 報告事項 2. 意見交換 3. その他
配 付 資 料	1. みんなで生ごみ減量大作戦！チャレンジ！ベランダで堆肥化 &野菜づくり！！第1回講習会 実施結果 2. 『大学生が考える！みなと区民まつりにリユース食器導入計 画作戦会議』本年度の動き 3. 港区3R推進行動計画～みんなと3R～（修正第2案） 4. 港区3R推進行動計画（現行版）の評価について（案） 5. 港区3R推進行動計画 新旧対照表（修正第2案） 6. 生ごみを減らす料理の推進プロジェクト 企画案 7. みんなで生ごみ減量大作戦！チャレンジ！ベランダで堆肥化 &野菜づくり！！第2回報告会 企画案 8. 「みんなと3R ～集まる！広がる！3R～」 出展要項 9. 2012みなと区民まつり 出展内容（案） 10. 事業者のための紙ごみリサイクルセミナー 企画案

## 主な発言・報告内容

### 1 報告事項

#### ●事務局からの報告

#### みんなで生ごみ減量大作戦！第1回講習会の報告

「みんなで生ごみ減量大作戦！」は、「段ボールコンポスト講座」と「ベランダでの野菜づくり講座」の2部構成で実施した。過去の受講者の方をアドバイザーとして迎え、段ボールコンポストの輪を拡大するとともに、段ボールコンポストやベランダでの野菜づくりの実演を通じて、生ごみ減量に向けた受講生の意欲を高める機会とした。

#### ●主な発言

- ・ これまでの段ボールコンポスト講座の受講生をアドバイザーとして迎え輪の拡大につながっていたことがよかった。アンケートの中で「教えるアドバイザー自身が楽しそうに見えた」という意見が印象的だった。また、段ボールコンポストなどの基材を販売している団体が見学に来ており、区が熱心であるということが印象的だと言っていた。段ボールコンポストだけでなく、ベランダでの野菜づくり講座と組み合わせて実施していることがよい。
- ・ 新しい仲間をつくり、広げていくことが大切。アドバイザーの6人がそれぞれの地域で広げられればよい。
- ・ 区民が自立して段ボールコンポストに取り組み、行政に頼らずに進められるようになればよい。今のところ、区が主導してくれているのでなかなか自立しない。区民中心の取り組みに、区がバランスよくサポートしてくれればよい。
- ・ 地域の中で広がり、どうしても助けが必要なところを行政が助けることが最良と思う。他の区では行政がそれほど関わっていない。行政が手を引き、必要なところで手を差し伸べられればよい。
- ・ 行政がコーディネートし応援することは大切だが、地域の人たちが自主的に考えていくことについて応援できるようなしくみを検討できればよい。地域の人たちが自主的に活動することに対して少額でもよいので活動助成ができればよい。
- ・ ガーデニングや料理とつなげることで、段ボールコンポストにやる気になることも大切な考え方である。参加者が自分でつくった堆肥を使って育てた野菜を使った料理会や写真展を行うこともよい。

#### 大学生が考える！みなと区民まつりにリユース食器導入計画作戦会議の報告

区内の大学生を中心として3年前に発足した作戦会議のメンバーが、みなと区民まつりの出店者向けにリユース食器をPRしたことを報告した。今年のみなと区民まつりでは、出店者に区所有のリユース食器を貸し出す計画である。

●主な発言

- ・ 現状では、リユース食器を洗浄するための費用の観点から、貸出枚数に制限がある。出店者が使い捨ての皿を購入し、ごみ処理コストの総額よりも少ない額を負担し、リユース食器を使えるように仕組みを整えられればよい。

## 2 意見交換

### (1) 港区3R推進行動計画の改定について

●事務局からの説明

港区3R推進行動計画について、第1回港区3R推進行動会議や第1回企画会議で意見をいただいた。意見交換するのは今回を最後として、まとめていく。全体ビジョンと基本方針については3R推進行動会議の位置づけを明確化するように大幅に変更している。企画会議で指摘のあった数値目標の設定については、行動の数値化や効果の評価が難しいと考えたため、修正案第2案では反映していない。

●主な発言

- ・ サポーター制度について、サポーターに情報提供を行うだけでなく、つながりを生かした取り組みがあれば別の動きに発展すると思う。サポーター制度を維持していくのであれば、活用するための位置づけを定めるとよい。
- ・ 現行計画は冒頭に個別のプランについて書いているが、新行動計画は全体の方向性を示すものにし、個別のことは行動会議で検討し決めていくことになっている。事業者等が組み込まれており、わかりやすいと思う。今年度どのような取り組みを進めていくのかを明記できればよい。
- ・ 事業者から発生するごみが8割と書かれているが、減量の狙いとしてはわかりやすいが、事業者が悪者にされているように感じる。事業者としてもコスト面からごみの減量に取り組んでいる。書き方を工夫してほしい。
- ・ 港区の課題として、区民と事業者でごみの出し方が違うことが挙げられる。参加者である区民が区民の分別手法で分けても、事業系として一緒に処理されることがある。イベントでもそのようなことが起こりうる。
- ・ 事業者に関する書き方は改めたほうがよい。
- ・ これから地域のイベントでは指導の仕方を考えたほうがよい。
- ・ これまで、企画の方針を立てて議論しても、イベント後の反省・検証が少なかった。企画ばかりが進んで区民がついていけない。港区ではごみの資源化に取り組んでいるが、そのことについて継続的に区民と行政の間で議論する必要がある。
- ・ ごみ減量や分別がよくできている地域とできていない地域があるので、きめ細かく支援しなければならない。
- ・ 計画を皆で評価することが重要である。

- ・ リユース食器については、地域の催しに利用できるようにPRできればよい。
- ・ 年に数回のイベントよりも、日常的な取り組みについて、事業者の取り組みを学びたい。
- ・ 地域ごとに集まり、ごみ減量に先進的な事業所を選んでいただき勉強会ができればよい。意識付けができれば自覚がかわる。地域性を加味した取り組みができればよい。
- ・ 様々な人を想定しながら基本的なことを広めていくことが大切。計画をつくることだけでなく、それを見直していく必要がある。骨組みを決めた後に、具体的に取り組むことを連携しながら進められれば効果的である。
- ・ サポーター制度について、「特典も随時検討」とあるが、特典を求めているわけではなく、活躍できる場を検討する方がよい。

## (2) 今後の事業展開について

### ●事務局からの説明

#### 生ごみを減らす料理の推進プロジェクト (案)

生ごみを減らすために家庭でも簡単にできる料理方法を紹介する。また、参加者の方から新たなレシピを募集し、エコレシピ集としてまとめ、配布することで広く紹介していく。

#### みんなで生ごみ減量大作戦！報告会 (案)

段ボールコンポスト講座の受講生を中心として、家庭での実践で減らすことのできた生ごみの量の発表や、今後も自宅で継続するためのポイントを学ぶ。

#### 区役所ロビーパネル展示会 (案)

3Rに関連する港区内の団体等の活動をパネル形式で区役所ロビーにて展示し、3Rの普及啓発を行う。

#### みなと区民まつりブース出展 (案)

区民まつりにて3R推進行動会議のPRを行うため、本年度もブース出展を予定する。ブース出展にあたっては、参加型の企画を通じて3Rを学ぶ形を検討する。

#### 事業者向けセミナー (案)

中小の事業者を対象とした紙ごみ減量のセミナーについて、事業者が集積するエリアを会場として、多くの中小企業が参加できるセミナーを開催する。

### ●主な発言

- ・ 3Rサポーターを活用した推進体制はあるが、サポーター同士が見えていない。ごみの分別や3Rがごみの減量につながることをPRし、協力してもらえればよい。
- ・ 区民まつりで行動会議ブースと実際にリユース食器を使っているエリアが離れている

ことは課題である。

- ・ イベントの実行委員会に対して働きかけていくことが必要。ブースでの展示もするが、実際に使っているエリアでも応援できればよい。
- ・ 区役所展示や料理教室についても、サポーターと一緒に取り組めるようになればよい。
- ・ 他の自治体では3 R活動リーダー育成講座等の実施により人材育成に取り組んでいるところもあるが、港区はそのような場を設定せずに人材育成に取り組んでいる。しかし、実際に取り組んでいる人たちがまわりに発信していく役割を担ってもらえるよう、サポーターからリーダーになるような雰囲気があればよい。区民に参加してもらおう際にやる気の出し方を考える必要がある。
- ・ リユース食器を貸し出すブースについて、取り組んでいることが外からわかるようにしたほうがよい。

### 3 その他

#### ●連絡事項

- ・ 9月23日に芝浦運河まつりでリユース食器を利用する。10月1日～5日は区役所のパネル展示、10月6日～7日は区民まつりが予定されている。
- ・ 次回の3 R推進行動会議は11月を予定している。
- ・ 3 R推進行動計画の案に対するご意見は、8月中にファックスで寄せていただきたい。9月中には完成を予定している。